記載例

※記載すべき項目については以下の凡例を確認すること。

1枚目

無線局事項書及び工事設計書			
1　免許の番号		近K第○○号～○○号　　（○局分）	
2　申請（届出）の区分		□開設　☑変更　□再免許	
3　無線局の種別コード		ＣＲ	
4　開設、継続開設又は変更を必要とする理由		（例）無線機の交換及び住所変更 （旧）＊＊県＊＊市＊＊町○－○ （新）＊＊県＊＊市＊＊町＊－＊	
5　法人団体個人の別		□法人　□団体　□個人	
6　住　所		都道府県－市区町村コード　〔　　〕 〒（＊＊＊－＊＊＊＊） ＊＊県＊＊市＊＊町＊－＊ 電話番号（＊＊＊）＊＊＊－＊＊＊＊	
7　氏名又は名称及び代表者氏名		フリガナ　ｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ△△△△ 株式会社△△△△	
8　希望する運用許容時間			
9　工事落成の予定期日		□日付指定：＿＿＿.＿＿＿. □予備免許の日から＿＿月目の日 □予備免許の日から＿＿日目の日	
10　運用開始の予定期日		□免許の日 □日付指定：＿＿＿.＿＿＿. □予備免許の日から＿＿月以内の日 □免許の日から＿＿月以内の日	
11　無線設備の設置場所又は常置場所	区分	□設置場所　☑常置場所	
	住所	都道府県－市区町村コード　〔　　〕 ＊＊県＊＊市＊＊町＊－＊	
	船舶名	フリガナ	
	主たる停泊港又は定置場		
12　移動範囲		基本コード〔　Ｅ　〕	付加コード〔　　〕
		基本コード〔　　〕	付加コード〔　　〕
13　無線局の目的コード		ＣＲＡ	□従たる目的
14　通信事項コード		ＣＲＡ	
15　通信の相手方		免許人所属の簡易無線局	
16　識別信号		（例）１０００００００００～１０００００００５	
17　電波の型式並びに希望する周波数の範囲及び空中線電力		5K80 F1D F1E 467MHz～467.4MHz 6.25kHz間隔 65波 5W	
無線設備を使用する場合に限る。）工事設計書（検定合格機器又は適合表示	18　送信機	ＡＴＩＳ番号	
		個体識別コード	
		検定番号	
		適合表示無線設備の番号	001*******
		製造番号	*******
	19　空中線	空中線型式等	基本コード：　付加コード：　偏波面コード：
		高さ(m)	
		利得(dBi)	
	20　附属装置	コード：D	補足事項：
	21　その他の工事設計	□電波法第３章に規定する条件に合致する。	
	22　備考		

凡例	
	必ず記載する欄
	変更がある部分のみ記載する欄 （変更がない場合は空白で可）
	このとおり記載する欄
	記載不要の欄